

陶の子を伸ばす

瑞浪市立陶小学校

新家庭学習の手引き

新学習指導要領全面实施

「主体的に学ぶ力」
を育てる！



レッツ トライ！

グローバル化の進展や人工知能の飛躍的な進化など、将来の予測が難しい社会の中でも、子供たちが未来の社会を創り出していくために、必要な資質・能力を確実に育むことが重要です。

「主体的に学ぶ力」を育てるために、陶小学校では、これまで、新学習指導要領でも推進されている「カリキュラム・マネジメント(教科等の横断的な指導)」に取り組んできました。また、教科等の特質や学習過程を踏まえ、教材・教具や学習ツールの一つとしてICTを積極的に活用しています。

学校で学んだことを家庭学習で復習・予習し、学校と家庭の両方で子供たちの学力を確固たるものにしていきたいと考えています。

この家庭学習の手引きをお子様といっしょにご覧いただき、家庭学習の手助けとしてご活用いただけるようお願いいたします。

令和7年4月
瑞浪市立陶小学校

1 家庭学習のねらい

家庭学習がなぜ必要なのでしょう。家庭学習によって、次のような教育的効果が期待できます。

①学習内容の定着

学校で学習したことを家庭で復習することにより、習熟・定着を図ることができます。特に漢字や計算などは、毎日繰り返し練習することで定着していきます。学校で「わかった」ことが、反復練習によって「できる」という自信に変わります。



②主体性が育つ（レッツ トライ！）

学校で学んだ続きを調べる。発表できなかった考えを書く。時代背景を家にある本で調べる。お家の人にインタビューをする。等々、学校で学んだこととつなげた学習を主体的に行える子供にしていきたいです。「知りたい!」「やってみたい!」気持ちを大切に、明日の授業で「伝えたい!」気持ちをもてるとすてきです。



③学ぶ習慣をつける

毎日家庭学習を続けることにより、自ら進んで学ぶ習慣が身につきます。毎日続けることで、やがて、当たり前の習慣になります。少しずつでも継続することが大きな力につながります。低学年のうちから毎日欠かさず家庭学習をすることが大切です。

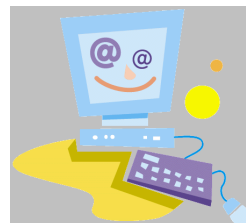
瑞浪南中・陶小・稲津小連携

すえっ子学習週間(中学校が期末テスト週間中に行います。)

④「ゲームに替わって Web ラーニング」

家庭学習の最大の敵はテレビやゲームなどの誘惑です。この誘惑に打ち勝つことにより、がまん強さ、根気、集中力を養うことができます。テレビやゲームの時間を決めて、学習や読書の時間をしっかりと確保したいものです。そのためには、テレビを消す、みんなで読書をするといった、家族全員の協力が必要なのは言うまでもありません。

**メディア(ゲーム・スマホ)フィルタリング・
家庭の約束作り100%に!**



⑤家族のふれあい

「本を読んでいるとき、横で聞く」、「勉強が分からないとき、教えたり一緒に調べたりする」など家庭学習をしている子どもに家族が関わることにより、コミュニケーションが図られます。家族のふれあいの機会が増えることは、子どもの精神の安定につながり、心身も頭脳も健やかに育ちます。



2 家庭学習のポイント（保護者へのお願い）

家庭学習のねらいを達成し、効果を発揮するためには、保護者の皆様のご協力が欠かせません。子どものやる気を引き出すような働きかけをお願いします。

①決まった時間に毎日コツコツ行う

学校では、各学年に応じた宿題を毎日出しています。学校が休みの日でも例外ではありません。家庭学習はとにかく毎日続けることが大切なのです。習い事やお出かけ等で予定が組みにくい日もあるかと思います。その場合は、テレビやゲームをなしにして、宿題を先に済ませるなどして、時間を生み出すことも必要になってきます。家族で十分話し合い、実行してください。

②集中して学習する

学力を伸ばすためには、集中して学習に取り組むことが大切です。長時間学習することで成果が上がるとは言いきれません。短時間で集中して勉強することが長続きのコツです。1年生は15分、2～6年生は学年×10分を目安に集中して取り組むことを心がけてください。

③家庭学習をしている時間は、テレビを消す

テレビを見ながら、おやつを食べながらの「ながら勉強」は厳禁です。また、テレビの音が聞こえるような環境も子どもは集中できません。見たい番組は録画するなど工夫しましょう。静かに学習できる環境づくりをお願いします。



④整頓された場所で、よい姿勢で学習する

整頓された机に向かって、よい姿勢で学習するようにしましょう。漫画やゲームなど気が散るような物が近くにあっては学習に集中できません。親の目が行き届き、本人が安心して落ち着いて集中して学習できる環境づくりが大切です。

⑤子どものがんばりを認め、ほめて励ます

親や教師が子どものがんばりを認め、ほめたり励ましたりすることにより自信がつき、進んで学習しようという意欲が高まります。強制したり間違いをきつく叱ったりすることは逆効果になります。

⑥学力アップは規則正しい生活から

「早寝 早起き 朝ご飯」は生活のリズムの大原則です。生活のリズムを整えることが学力向上につながることは、調査でも明らかになってきています。夜遅くまで勉強して、睡眠時間が少ない子よりも、7時間以上睡眠時間を確保している子の方が成績がよいというデータもあるそうです。

学校でも、家庭でも生き生きと元気に学習に取り組めるように、早く寝かせ、早く起こし、朝ご飯をしっかりとりませしょう。就寝時間は、それぞれの家庭の事情があるかもしれませんが、7時間以上の睡眠時間をぜひ確保したいものです。

3 家庭学習の習慣や方法とは



(1) 学年の発達段階による家庭学習

低学年	中学年	高学年
学校の宿題ができる	学校の宿題が確実にできる	宿題が出なくても基本的な学習を自主的に行える
毎日家でも学習しようという気持ちになる	宿題以外にも少しずつ自主的な学習ができる	自分の興味や必要性のある自主学習ができる

(2) 家庭学習の時間の目安

1年生は15分 2～6年生は学年×10分 (あくまで目安です。)
 (1年生15分 2年生20分 3年生30分 4年生40分 5年生50分 6年生1時間)

(3) 家庭学習の方法

- ① 担任から出る「宿題」を最初に取り組みます。
- ② 時間が余ったら、自主学習参考例の中から選んで取り組みます
- ③ 低学年の児童などでは、どうしても勉強に飽きてしまうときがあります。
しかし、読書やお絵かきでもよいので、必ず机に向かわせます。
- ④ 勉強が終わったら、次の日の準備をさせます。鉛筆を削り、準備物をしっかりと整えます。明日の学習予定を読んで、頭に入れておくように心がけます。

自主学習 参考例

国語	算数	社会 理科 総合
・授業の続きの意見を書く。 ・漢字練習 ・漢字ドリル ・意味調べ ・日記 ・音読 視写 暗唱 ・テストのやり直し	・授業で学んだ以外の方法を考える。 ・計算ドリル ・Webラーニング ・教科書の問題 ・テストのやり直し	・学習した内容や関連した興味ある内容を本やインターネットで調べる。 ・授業で学習したことをノートにまとめる。
日常生活 ・読書をしましょう。見えない学力を高めます。 ・国語辞典、漢字辞典、その他図鑑を身近において調べましょう。 ・日本地図、世界地図、地球儀等を身近において調べましょう。 ・新聞やニュースに目を通してみましょう。 ・ニュース番組を親子で見て、話し合みましょう。 ・自然や生き物とふれあい、観察してみましょう。 ・詩や歌の暗唱をしましょう。(たとえば百人一首)		

4 各学年の家庭学習について

各学年の担任の先生が考えていることや重点としている内容、児童の実態にあった家庭学習の方法を考えて書いてあります。

1ねんせいの かていがくしゅうに ついて

いえのひとと いっしょに よみましょう。

もくひょう

- いえにかえったら すぐに しゅくだいをしましょう。
- まいにち 15ふん いじょう がんばって がくしゅうしましょう。
- テレビを みないで やりましょう。

かていがくしゅうの まえに

- ☆がっこうからのおてがみは、おうちのひとに わたしましたか。
- ☆べんきょうするばしょは かたづいていますか。
- ☆しせいや えんぴつの もちかたは ただしいですか。

～こんながくしゅうを、こんなやりかたでやりましょう～

がくしゅうないよう	や り か た
①もじのれんしゅう (ひらがな カタカナ かんじ)	・おてほんのじのかたちをよくみて ていねいに こく かきます。 「とめる」「はねる」「はらう」と 「かきじゅん」に きをつけて かきましよう。
②さんすうのもんだい	・れんしゅうもんだいを よくよんで やりましよう。けいさんカードが はやく せいかくに できるように しましよう。
③おんどくのれんしゅう	・いえのひとにきいてもらいましよ う。いま べんきょうしていると ころをよみます。 ・ほかのところもよんでもいいです。

かていがくしゅうの あとに…

- ☆じかんわりをたしかめて、あしたのじゅんぴをしましよう。
(きょうかしょ ノート がくしゅうどうぐを そろえましたか。)
- ☆えんぴつを けずりましたか。

2年生の かてい学しゅうに ついて

いえの人と いっしょに 読みましょう。

もくひょう

- いえにかえったら すぐに しゅくだいをしましょう。
- まい日 20分いじょう がんばって 学しゅうしましょう。
- テレビを 見ないで やりましょう。

かてい学しゅうの 前に

- ☆学校からのお手がみは、おうちの人に わたしましたか。
- ☆べんきょうするばしょは かたづいていますか。
- ☆しせいや えんぴつの もちかたは 正しいですか。

～こんな学しゅうを、こんなやり方でやりましょう～

学しゅうないよう	や り 方
①かん字のれんしゅう	・教科書やドリルの漢字を見て、正しい字を書きます。読み方やおくりがなもたしかめましょう。 ・ていねいにかきましょう。
②音読のれんしゅう	・声に出してきょうかしよを読みます。 ・おうちの人にきいてもらって、正しく読めるようになりましょう。
③さんすうのれんしゅう	・プリント、ドリルで学習をします。 ・おわったら、こたえあわせをして、まちがえたところをもういちどやりなおしましょう。

かてい学しゅうの あとに…

- ☆じかんわりをたしかめて、明日のじゅんぴをしましょう。
(きょうかしよ ノート がくしゅうどうぐを そろえましたか。)
- ☆えんぴつを けずりましたか。

3年生の 家庭学習について

家の人といっしょに読みましょう。

もくひょう

- 家に帰ったら すぐに 宿題をしましょう。
- 毎日 30分以上は がんばって 学習しましょう。
- 宿題以外でもできそうな学習にちょうせんしましょう。

家庭学習の前に

- ☆学校からのお手紙は、家の人に わたしましたか。
- ☆勉強する場所は かたづいていますか。
- ☆しせいや えんぴつの 持ち方は 正しいですか。

～こんな学習を、こんなやり方でやりましょう～

学 習 内 容	や り 方
①漢字の練習 ことばの意味調べ	・漢字ドリルを使って、正かくに、ていねいに1行ずつ、漢字練習をしましょう。 ・分からないことばを国語じてんで調べましょう。
②音読の練習	・今、勉強している所を読んで、家の人に聞いてもらいましょう。 ・図書館でかりた本や家にある本などを自分で読みましょう。
③算数の問題	・プリント、ドリルで学習をします。 ・終わったら答え合わせをして、まちがえたところをもう一度やりなおしましょう。

家庭学習の後に…

- ☆時間わりをたしかめて、明日のじゅんぴをしましょう。
(教科書、ノート、学習道具をそろえましたか。)

4年生の 家庭学習について

家の人と いっしょに 確認しましょう。

目 標

- 毎日 家庭学習をする習かんを身に付けましょう。
- 毎日40分以上は がんばって 学習しましょう。
- 学校の授業とつなげて自主的な学習にも取り組みましょう。

家庭学習の前に

- ☆テレビやゲームのスイッチはけしましたか。
- ☆学校からのお手紙は、家の人に わたしましたか。
- ☆勉強する場所は かたづいていますか。
- ☆正しい姿勢になっていますか。

～こんな内容を、こんなやり方でやりましょう～

学 習 内 容		や り 方
基本 学 習	①漢字の練習	・漢字ドリルを使って、正かくに、ていねいに1行ずつ、漢字練習をする。それを何回も繰り返す。
	②音読の練習	・教科書の文を声に出して読む。 ・図書館の本など、いろいろな本をたくさん読む。
	③算数の問題	・計算ドリルを使って、今、勉強している所を行う。 ・Webラーニングで学習する。
自主 学 習	④タブレット	・Webラーニングで学習する
	⑤レッツ トライ	・学校の学習とつなげて、復習・予習、インタビュー、問題作りなどを行う。

家庭学習の後に…

- ☆時間割を確かめて、明日の準備をしましょう。
(教科書、ノート、その他の学習道具をそろえましたか。)

5年生の 家庭学習について

家の人と一緒に確認しましょう。

目 標

- 毎日 家庭学習をする習慣を身に付けましょう。
- 毎日50分以上は がんばって 学習しましょう。
- 自分に合った自主的な学習にも取り組みましょう。

家庭学習の前に

- ☆テレビやゲームのスイッチは消しましたか。
- ☆勉強する場所は かたづいていますか。
- ☆正しい姿勢になっていますか。

～こんな内容を、こんなやり方でやってみましょう～

学 習 内 容		や り 方
基 本 学 習	①漢字の練習	・ 漢字ドリルを使って、正確に、丁寧に1行ずつ、漢字練習をする。
	②音読の練習	・ 教科書の文を声に出して読む。 ・ 図書館の本など、いろいろな本をたくさん読む。
	③算数の問題	・ 計算ドリルを使って、授業で行った所の復習を行う。 ・ Webラーニングで学習する。
自 主 学 習	④タブレット	・ Webラーニングで学習する。
	⑤レッツ トライ	・ 学校の学習とつなげて、復習・予習、インタビュー、問題作りなどを行う。

家庭学習の後に…

- ☆しっかり学習できたか振り返りましょう。（時間は？ 内容は？ 姿勢は？）
- ☆時間割を確かめて、明日の準備をしましょう。
（教科書、ノート、その他の学習道具をそろえましたか。）

6年生の 家庭学習について

家の人と一緒に確認しましょう。

目 標

- 毎日 家庭学習をする習慣 集中して学習する習慣を身に付けましょう。
- 毎日60分以上は がんばって 学習しましょう。
- 自分にあった自主的な学習にも進んで取り組みましょう。

家庭学習の前に

- ☆テレビやゲームのスイッチはけしましたか。
- ☆勉強する場所は かたづいていますか。
- ☆正しい姿勢になっていますか。

～こんな内容を、こんなやり方でやりましょう～

学 習 内 容		や り 方
基 本 学 習	①漢字の練習	・ 漢字ドリルを使って、正確に、丁寧に1行ずつ、漢字練習をする。
	②音読の練習	・ 教科書の文を音読、黙読する。 ・ 図書館の本など、いろいろな本をたくさん読む。
	③算数の問題	・ 計算ドリルを使って、授業で行った所の復習を行う。 ・ Webラーニングで学習する。
自 主 学 習	④タブレット	・ Webラーニングで学習する。
	⑤レッツ トライ	・ 学校の学習とつなげて、復習・予習、インタビュー、問題作りなどを行う。

家庭学習の後に…

- ☆しっかり学習できたか振り返りましょう。（時間は？ 内容は？ 姿勢は？）
- ☆時間割を確かめて、明日の準備をしましょう。
（教科書、ノート、その他の学習道具をそろえましたか。）